



鈴木信五教授 最終講義のご案内

来る 2021 年 3 月 17 日（水）に、本学鈴木信五教授の最終講義が開催されるので、以下にご案内いたします。詳しい内容は、次の 2/2 ページをご覧ください。

- ◇ 2021 年 3 月 17 日（水）14:00～16:00
- ◇ オンラインで開催（Zoom）
- ◇ 講義タイトル：「韻律法から読み解くイタリア語の歌詞 ～イタリア歌曲・オペラをもっと楽しもう～」

東京音楽大学の所属いかんにかかわらず、受講ご希望の教職員、学生、卒業生、一般の方々なら、どなたでも参加が可能です。ただし、定員は 50 名までといたします。参加ご希望の方は、次のメールアドレス宛にお申し込みください。

lezione_commiato@tokyo-ondai.ac.jp

申し込み用のメールには、鈴木信五教授最終講義に参加ご希望の旨を明記されたうえ、次の 3 項目をお書き添えください。

- (1) お名前
- (2) ご所属・肩書（フリーの方はその旨お書きください）
- (3) メールアドレス

なお、Zoom ミーティング参加用 URL は、最終講義開催日の 2 日程度前に、すぐ上の(3)のメールアドレスにお知らせする予定です。

それでは、ご参加の申し込みをお待ちしています。

2021 年 1 月 21 日
東京音楽大学
鈴木信五教授 最終講義準備委員会
lezione_commiato@tokyo-ondai.ac.jp

鈴木信五教授 最終講義

韻律法から読み解くイタリア語の歌詞

～イタリア歌曲・オペラをもっと楽しもう～

◇ 2021年3月17日(水) 14:00～16:00

◇ オンラインで開催 (Zoom)

イタリア歌曲やオペラのご詞は詩で成り立っています。そこで、次のような作品をとりあげながら、イタリア詩の基本的な韻律形式（1行の音節の数え方とそれぞれの強音節の位置）を分析していきます。

すみれ (Le violette : スカルラッティ作曲のオペラ『ピルロとデメートリオ』より)

乾杯の歌 (Libiam ne' lieti calici : ヴェルディ作曲のオペラ『椿姫』より)

陽はすでにガンジス川から (Già il sole dal Gange : スカルラッティ作曲のオペラ『愛の誠』より)

行けわが想いよ (Va, pensiero : ヴェルディ作曲のオペラ『ナブッコ』より)

オンブラ・マイ・フ (Ombra mai fu : ヘンデル作曲のオペラ『セルセ』より)

愛の喜びは (Piacere d'amore : マルティーニ作曲の歌曲)

それぞれの詩行の成り立ちを確認すると同時に、イタリア詩には欠かせない脚韻なども取り扱う予定です。